

都市経営の基本戦略取組状況

	手 法	手法実施内容	事業名	課室名
第1章 市民と行政の協働				
第1節 協働による都市づくり				
アプローチ1				
協働の仕組みづくり・具体化				
<p>庁内体制の確立を図りながら、協働の仕組みづくり・機会づくりを進めます。 また、様々な施策や事業の特性に応じ、協働による事業を推進します。</p>	協働の仕組みづくり・機会づくり	<p>新型インフルエンザ発生時に開催する「新型インフルエンザ地域対策会議」の構成員として各種団体に出席要請を行い、発生時の協働による防疫体制づくりを行いました。</p>	保健医療・防疫システムの整備	保健福祉局健康増進課
		<p>さいたま市市民活動推進委員会を設置して市民と行政が協働することの意義や協働にあたって考えるべきことなどを検討しました。</p>		政策局市民活動支援室
	・協働の経験を踏まえた新しいルールづくり	<p>「さいたま市地球温暖化対策地域協議会」の設置に向けて、協議会の構成などについて市民、事業者と協議を行いました。</p>	地球温暖化防止推進事業	環境経済局環境総務課
		<p>ボランティア撤去制度のルールづくりの段階から自治会・商店会等の市民と意見交換を行い、結果を反映した要綱を策定しました。</p>	屋外広告物適正化推進事業	都市局都市計画課
	・協働のノウハウの蓄積と活用	<p>庁内の協働事業の実施状況を調査し、庁内で情報を共有化、事例を蓄積しました。</p>		政策局市民活動支援室
	・協働の意識啓発(市民・職員)	<p>雨水貯留施設現場見学会を実施し、施設見学を通して浸水対策についての理解を得るとともに、市民の浸水対策に対する自助・協働意識の啓発を行いました。</p>	下水道合流改善事業(浸水対策)	建設局下水道計画課
		<p>各局から選出した職員を対象として協働に関する理解促進のための研修を実施しました。</p>		政策局市民活動支援室
	・各種委員の公募の拡充	<p>職員に審議会等への女性の積極的登用を促すため、委員選任をあらかじめ男女共生推進課と協議を行なう事前協議制を導入しました。この中で市民公募の拡大等についても積極的に進めるよう努めました。</p>	政策・方針決定の場への男女共同参画の推進	市民局男女共生推進課
		<p>さいたま市都市計画審議会委員改選に合わせ、公募委員を1名から2名に拡充しました。</p>		都市局都市計画課
		<p>各種委員等の公募を行なった事業等</p> <p>コミュニティ関連施設検討会議      コミュニティ課</p> <p>福祉のまちづくりの推進指針の策定      福祉総務課</p> <p>さいたま市施策推進協議会      障害福祉課</p> <p>廃棄物減量等推進審議会      廃棄物政策課</p> <p>さいたま市公民館運営審議会      生涯学習センター</p> <p>男女共同参画社会情報誌通信員との協働による情報誌作成      男女共生推進課</p>		
	・パブリック・コメント制度の運用	<p>パブリック・コメントに関する市ホームページの改善を行い、1.検索を容易に 2.前年度のまとめを掲載 3.結果公表の終わった過去の案件を閲覧可能にしました。平成17年度の実績 実施案件 22件 意見提出件数 1,657件(意見項目数1,864件、修正項目数153件)</p>		政策局コミュニティ課

都市経営の基本戦略取組状況

協働による事業の推進	子育てサークルの代表者を含む民間・市民の方に子育て支援ネットワーク会議の委員として参画いただき、協議を行いました。	子育て支援ネットワーク事業	保健福祉局 子育て支援課
	子育てサークルや子育てを応援団体等の市民活動等ととりまとめた情報提供する媒体として「さいたま子育てきっかけ応援ブック」を発行や「さいたま子育てWEB」の構築を行いました。また、さいたま子育てWEBの構築には市民委員を含む「さいたま子育て支援ネットワーク会議子育てWEBワーキンググループ」で検討を行った。	子育て支援総合事業	保健福祉局 子育て支援課
	地元関係権利者で構成される推進協議会と連携し、アクセス道路の用地取得を進めました。	指扇駅周辺の整備促進	都市局 指扇まちづくり事務所
	小学校に配置した学校警備員と地域の安全ボランティアの連携を進め、子供たちの安全を守る取り組みを進めました。	学校安全ネットワーク事業	教育委員会 健康教育課
	市民公募による男女共同参画社会情報誌通信員との協働により、情報誌を作成しました。	男女の人権に対する意識の啓発	市民局 男女共生推進課
	男女共同参画のまちづくりプランに基づき、男女共同参画社会の実現のための事業を、市民等と連携して取り組みました。	男女共同参画施策の推進	市民局 男女共生推進課
	さいたま新都心の地権者等で構成するさいたま新都心まちづくり推進協議会を運営し、まちづくりに取り組みました。	さいたま新都心にぎわい創出事業	都市局 新都心まちづくり室
	氷川参道の樹木を保全及び継承していくための活動及び安全な歩行空間の確保に向けた取り組みを地元協議会と市のパートナーシップにより実施しました。また、市と地元協議会の共催により、樹木調査、清掃活動をはじめとしたまちづくり活動等について広くPRするシンポジウムを開催しました。	氷川参道の整備	都市局 大宮駅周辺計画管理課
	住民からの発意をもとに、合意形成を図りながら生活道路の整備を進めました。	スマイルロード整備事業 暮らしの道路整備事業	建設局 道路環境課
	地域の方々の協力のもと、市内の小中学校の各教科や総合的な学習の時間などに、小学校451人、中学校212人の地域講師を派遣しました。小学校では、米作り、生け花、英語活動等、中学校では、琴の演奏や手話体験等をご指導いただきました。	地域講師派遣事業	教育委員会 指導1課
	福祉のまちづくり推進指針の策定に際し、推進協議会から公募市民委員、関係団体委員、NPO活動関係委員などのほか、現場の福祉活動実践者として、社会福祉協議会及び社会福祉事業団の職員などと共に推進指針の基となる推進施策の基本的考え方を整理し、指針をまとめました。	福祉のまちづくりの推進	保健福祉局 福祉総務課  政策局 企画調整課
	市民、関係団体、事業者及び行政が一体となって健康づくりを推進するための検討を健康づくり推進協議会において行いました。さいたま市ヘルスプラン21のサポーターを募集して、サポーターの健康づくりの取り組みを市のホームページに掲載し、広くPRするなど地域における市民の主体的な健康づくりを推進しました。	健康づくり推進事業	保健福祉局 健康増進課
	高沼遊歩道の中流部整備について、近隣住民(5自治会各代表者)の方々が持っている整備イメージや、現状の利用状況を把握するために懇談会を開催しました。	高沼遊歩道整備事業	都市局 公園みどり課
	都市景観形成基本計画に幅広い市民の意見を反映させるため、市民や次代を担う高校生を対象に、景観づくりアンケートを実施しました。	都市景観形成推進事業	都市局都市計画課
	世話人会を通じ、権利者との協働によるまちづくりの検討を行いました。	複合交通拠点整備推進事業	都市局 大宮駅東口開発課
日進駅橋上化のため、地元住民とワークショップを開催しました。	日進駅周辺まちづくり推進事業	都市局 大宮北部まちづくり事務所	
条例素案の策定にあたり、獣医師会、動物愛護団体と市による「不幸な犬・ねこを増やさないための準備会議」で検討を行いました。	動物愛護推進事業	保健福祉局 生活衛生課 保健施設準備室	
市民代表や学識経験者などにより構成する委員会を設置、検討を行い、さいたま市水環境プランの策定を行いました。	環境優先のまちづくりの推進 流域貯留浸透事業	環境経済局 環境総務課 環境対策課  建設局 河川課	

・協働による計画策定、計画の進行管理、事業の評価

都市経営の基本戦略取組状況

・協働によるイベントの開催

旅行・鉄道・ホテル業、商工会議所、さいたま観光コンベンションビューロー等の観光関係者によるワーキンググループ委員とともに調査項目の検討を行い、基礎調査を行いました。	盆栽文化の振興・活用 観光資源の充実・整備事業	政策局 総合政策担当  市民局 文化振興課  環境経済局 観光政策室
地元まちづくり組織、自治会組織の参画を得ながら、「氷川参道周辺地区まちづくり交通計画検討協議会」を組織し、協働により南区間の基本計画を作成しました。	氷川参道の整備	都市局 大宮駅周辺計画管理課
障害者の福祉に関わる人や公募市民などにより構成するさいたま市障害者施策推進協議会で検討を行いさいたま市障害者計画を策定しました。		保健福祉局 障害福祉課
交通バリアフリーフェスタ2005開催にあたっては、障害者団体をはじめ関係者から成る実行委員会形式により開催しました。まちあるき点検実施にあたっては、障害者団体をはじめとした関係者および地元小学校の児童に参画をいただき実施しました。		都市局 都市施設課
「個人情報について考える学習会」をNPO法人と協働で開催しました。 さいたま市市民活動推進シンポジウムの運営をNPO法人に委託しました。	市民活動団体等支援事業	政策局 市民活動支援室
人権啓発講演会をPTA協議会と共催で実施しました。	人権啓発と人権教育の推進	総務局 人権政策推進課  教育委員会 人権教育推進室
さいたま商工会議所事務局との協働により、コラボさいたま2005さいたま商工見本市を運営しました。	商工見本市の開催	環境経済局 経済政策課
「さいたま市民まつり“咲いたまつり2005”」実行委員会を組織し、市民、関係団体と協働で、イベント内容を考え実施しました。	さいたま市民まつりの開催	環境経済局 観光政策室
交通バリアフリーフェスタ2005開催にあたっては、障害者団体をはじめ関係者から成る実行委員会形式により開催しました。まちあるき点検実施にあたっては、障害者団体をはじめとした関係者および地元小学校の児童に参画をいただき実施しました。	交通バリアフリーの推進	都市局 都市施設課
さいたま市体育協会、さいたま市陸上競技協会、さいたま市レクリエーション協会、さいたま市体育指導委員連絡協議会との協働により運営を行いました。	シティマラソンの開催	教育委員会 体育課
市と地元まちづくり組織の協働の成果の発表の場として、平成18年1月にまちづくりシンポジウムを共催しました。	氷川参道の整備	都市局 大宮駅周辺計画管理課

都市経営の基本戦略取組状況

・市民団体による公共施設・公園等の管理・運営 ・NPO法人などへの事業委託 ・ワークショップ手法の導入と拡充 ・市民と行政のコミュニケーションによる「さいたま」のイメージづくり	バス、トラック事業者などを委員とするさいたま市天然ガス自動車普及促進協議会と共催で天然ガス自動車普及セミナーを開催しました。	低公害車普及促進対策事業	環境経済局 環境対策課
	県や市内の民間などの関係団体で構成されている埼玉県運営支援委員会を主体に、各種イベント・PR活動を行いました	国際スポーツイベントの開催支援・招致	政策局 スポーツ企画課
	市民企画委員会との協働(企画・運営)により、子育てフェスタを開催しました。		教育委員会 生涯学習総合センター
	区民まつりや選挙時において、青年団体・女性団体代表者や自治会代表者、学識経験者などで構成される明るい選挙推進協議会と協働して、明るい選挙を訴える街頭啓発を行いました。		選挙課
	区民が実行委員として参加して、北区民まつり、北区文化まつりを行いました。		北区コミュニティ課
	自治会、NPO、市民団体が協力して新幹線の環境空間を管理する「かっぱの森」や自治会による管理を行なう「指扇広場」などの取り組みを進めています。		都市局 公園みどり課
	さいたま市市民活動推進シンポジウムの運営をNPO法人に委託しました。	市民活動団体等支援事業	政策局 市民活動支援室
	事業系紙ごみ等リサイクルをNPO法人に委託しました。	ごみ減量・リサイクル推進事業	環境経済局 環境総務課 廃棄物政策課
	コミュニティ関連施設検討会議の議事録作成をNPO法人に委託しました。		政策局 コミュニティ課
	日進駅橋上化のため、地元住民とワークショップを開催しました。	日進駅周辺まちづくり推進事業	都市局 大宮北部まちづくり事務所
	市民とともに見沼田圃の保全等について検討するため、ワークショップを開催しました。	見沼グリーンプロジェクトの推進	政策局 企画調整課
	平成17年9月から、(仮)市民活動サポートセンターの施設整備について、ワークショップモデル事業としてワークショップ手法を用いて施設のあり方等を検討しました。参加を希望する時間帯を最優先に考慮してグループ編成したことにより、各グループの活動が自主的かつ活発に行われ、多くの意見及び提案をいただくことができました。今後は、モデル事業の成果を踏まえ、ワークショップ手法を導入した事業を全庁的に拡充するため、「基本方針」の策定に向けて検討します。	(仮)市民活動サポートセンターの整備	政策局 市民活動支援室
	「市のイメージアップ事業」として、市民参加により制定した「区の色」「市の歌」の普及活動としてPRグッズ等の配布を行いました。		政策局 企画調整課